
Linux 向け Standard Program Package インストール手順

～ Starter Pack(S8.30-001.02)用 ～

本書は、Linux 向け Standard Program Package のインストール手順書です。

Linux 系オペレーティングシステムをご使用される場合、本書に則して Standard Program Package をインストールしてください。

Standard Program Package インストール手順

(01) root ユーザーで、対象機種上の Linux OS にログインします。

(02) 対象機種に FC (N8890-010/010L/013/013L) を搭載しており、Red Hat Enterprise Linux をご使用される場合、以下のパッケージをインストールします。

- [RHEL8 の場合] libnl3、libhbaapi
- [RHEL9 の場合] 不要

(03) 対象機種に RAID (N8803-055/055L/056/056L/057/057L/058/058L) を搭載しており、Red Hat Enterprise Linux をご使用される場合、以下のパッケージをインストールします。

- [RHEL8 の場合] 不要
- [RHEL9 の場合] chkconfig、initscripts

(04) ESMPRO/ServerAgentService がインストールされている場合は、以下のコマンドを実行し、ESMPRO/ServerAgentService のサービスを停止します。

(引数に "stop" を指定して、ESMRestart コマンドを実行します)

```
# /opt/nec/esmpro_sa/bin/ESMRestart stop
```

(注) ESMRestart コマンドが存在しない場合、ESMPRO/ServerAgentServiceはインストールされていませんので、サービスの停止は不要です。

(05) LinuxにStandard Program Packageをインストールします。

1. 光ディスクドライブにStarter Pack DVDをセットします。
2. rootユーザーでログインします。以降、コンソール端末で操作してください。
3. マウントポイントを作成します。作成済みの場合は、本操作は不要です。

```
# mkdir /media/cdrom
```

4. Starter Pack DVDをマウントします。

```
# mount -r -t iso9660 /dev/sr0 /media/cdrom
```

5. smartupdateディレクトリへ移動します。

```
# cd /media/cdrom/packages/
```

6. 以下のコマンドを実行します。

```
# ./clean-cache.sh
--> "Are you sure you want to delete SUM cache files?"
    の問い合わせには "y" を入力します。
--> "Press Enter to continue"
    の問い合わせには Enter キーを押します。
# ./smartupdate --s --softwareonly --ignore_tpm --ignore_warnings
```

7. libbxt_reパッケージがインストールされている場合は、以下のコマンドでアンインストールします。

```
# rpm -e libbxt_re
```

8. OSを再起動します。

```
# systemctl reboot
```

以上で、Standard Program Package のインストール作業は終了です。

改版履歴

初版 2025/ 3/14 : 初版